

《冬道の事故防止》

- 信号の変わり目を予測し、無理な通過はしない
- 黄色信号は、「止まれ」です
- 発進時の「追突」に注意しましょう
- 交差点手前、滑って交差点内で衝突！ 注意しましょう
- 凍結路面 スピードダウンと車間距離

急ブレーキ・急ハンドル・急発進 「急」のつく操作は、スリップの原因

事故防止のため、「早めの休憩を」 ～2時間走行、15分休憩～

構内・バック事故の根絶

《冬期間の労働災害防止》

- 走るな！、転ぶぞ！、屋外作業、凍結路面は目に見えないぞ！
- 寒い外、心も体も、冷えている、あせると危ない、冬の外仕事
- 作業中、足を滑らせ、『転倒』に注意しましょう

- 作業する時、トラック(荷台も)に乗る時、降りる時は安全靴の底の雪を落とす
- トラック(荷台も)から降りる時は、路面の状況を確認し、飛び降りることは厳禁
- ポケットに手を突っ込んで歩かない

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

軽乗用車、追い越し

はみ出し禁止区間

対向車線のダンプカーと正面衝突

軽乗用車の高校生2人が重体

追い越された乗用車もダンプカーと衝突

2025/1/15(水)

15日午前8時過ぎ、沖縄県の国道で18歳の男子高校生3人が乗った軽乗用車が、前を走る車を追い抜こうとした際向かいから走ってきたダンプカーと正面衝突し、この弾みで追い越された乗用車もダンプカーに衝突しました。この事故で軽乗用車を運転していた高校生と後部座席に乗っていた高校生が意識不明の重体となっています。現場は緩やかな右カーブで、車の追い越しのためセンターラインをまたぐことが禁止されている区間でした。

**クレーンを伸ばしたままのトラックが
JR線の陸橋前の高さ制限バーに衝突**

高さ制限バーがトラックの運転席に落下

トラック運転の男性死亡

◇ユニックのアラームが鳴っていても…◇

◇慣れで、気にならない事もありますので、注意しましょう◇

2025/1/15(水)

15日午後2時半すぎ、新潟県でクレーンのついた作業用トラックがクレーンを伸ばした状態で、JR線の陸橋前にある高さ制限バーに衝突しました。高さ制限バーがトラックの運転席に落下し、運転していた男性が車内に取り残される状態に。約2時間後に救出されましたが、心肺停止の状態での病院に搬送されました。警察は、運転手がクレーンをたたみ忘れた可能性を含め、事故の原因を調べています。

午後4時 下校中の小学生はねられ重体

見通しの悪い 信号機や横断歩道のない交差点

◇登下校時間は、最も危険な時間帯！ スピード落として、細心の注意◇

◇雪山で見えにくい時は…身を乗り出して確認！◇

◇雪山の陰からの飛び出し注意！脇道から乗用車・人が出て来るかもしれません！◇

2025/1/15(水)

14日午後4時過ぎ、沖縄県で乗用車が交差点を渡っていた男子児童(9)をはねました。この事故で男子児童が頭を強く打ち意識不明の重体となっています。現場の近くにはランドセルが落ちていて男子児童は下校中だったとみられています。事故があった交差点は見通しが悪く、信号機や横断歩道はありません。